YAMAHA	グリップウォーマー 取付･取扱説明書	品番 Q5K-YSK-116-Y01

工数：1.0h

はじめに

- 本書には商品の正しい取付方法と取扱上の注意事項について説明してあります。ご使用前に必ず本書をよくお読みいただき、ご不明な点は販売店またはワイズギアにお問い合わせください。
- 本製品はオートバイ整備の知識および技能を有する方が取り付けることを前提としております。それ以外の方が取り付けを行うと破損、故障などの原因となることがあるため、販売店に取り付けを依頼してください。
- 本書はお手元に保管頂き、この製品もしくはこの製品を取り付けた車両を譲渡する場合は、必ずこの説明書もお渡しください。
- 当社が指定する適合車両以外への取り付けは行わないでください。
- 本書の指示や注意事項を守らずに使用したことによる事故、損害等は、弊社では一切の責任を負いません。
- 商品保証は本製品についてのみ責任を持つものであり、本製品の品質以外のどのような事柄についても弊社は責任を負いませんので予めご了承ください。

【販売店様へ】
本製品の商品説明および取扱上の注意点を、お客様に充分ご説明いただくようお願い申し上げます。
本書および本製品の取り付けに際して取り外した部品は、必ずお客様にお渡しください。

本書では正しい取り付け、取り扱いに関する事項を下記のシンボルマークで表示しています。

⚠警 告 **取扱いを誤った場合、死亡または重傷及び傷害に至る可能性が想定される場合を示してあります。**

注 意 **取扱いを誤った場合、物的損害の発生が想定される場合を示してあります。**

要　　点 正しい取扱方法や、作業上のポイントを示してあります。

🕮 ヤマハサービスマニュアルを参照してください。

構　成　部　品

No.	品　名	部品番号	数量	備　考
①	グリップウォーマーL	B5B-82963-00	1	
②	グリップウォーマーR	B5B-82960-00	1	
③	プレート	2D2-26299-00	1	
④	スクリュ	98902-03010	1	M3 × 10mm

部品番号の記載が無いものは、補修部品の設定はありません。

要　　点

- キット以外の部品は、スタンダード車の部品を再使用します。
- 取り外した部品で再使用しない部品は、スタンダードに戻すときに必要となりますので大切に保管してください。

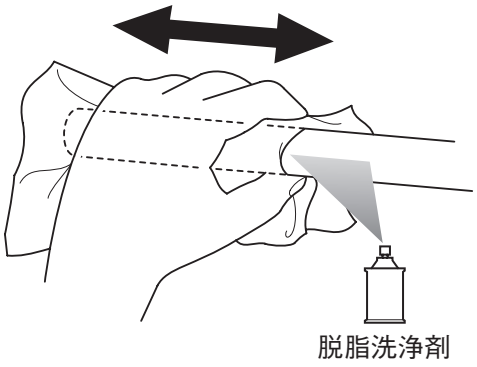
取　付　方　法

⚠警 告

- **平坦な場所で車両が倒れないように固定してから作業を始めてください。**
- **バッテリーの⊖端子を外してから作業を行ってください。**
- **各スクリュー・ボルト・ナットは、サービスマニュアルに記載されているトルク値で確実に締め付けてください。走行中に部品が緩んだり外れたりすると、思わぬ事故につながる恐れがあります。🕮**

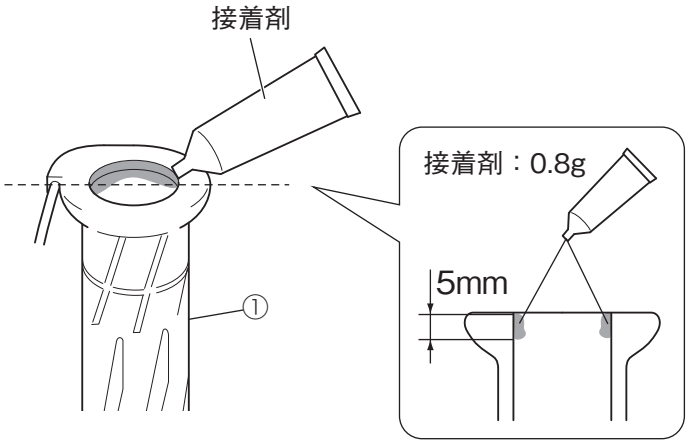
■ 左側グリップウォーマーの取り付け

1. 車両のエンドグリップを取り外します。🕮
2. 車両の左側グリップ内周面に脱脂洗浄剤を塗布し、左側グリップを取り外します。
3. ハンドルバーに付着した接着剤を脱脂洗浄剤で拭き取ります。



接着剤が乾かないうちに作業するために、取付方法4～6の作業内容を把握してから、素早く作業をしてください。

4. 接着剤をグリップウォーマーL①の孔周辺に塗布します。



⚠ 警 告

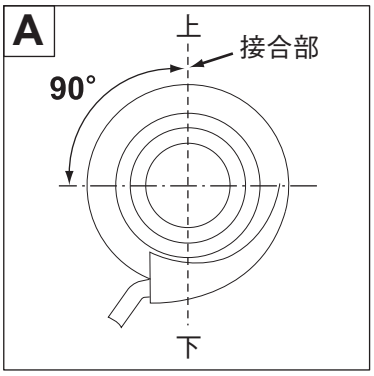
グリップの接着は、セメダインスーパー X 相当を使用してください。接着不充分により走行中にグリップウォーマーが外れる恐れがあります。また、思わぬ事故につながる恐れがあります。

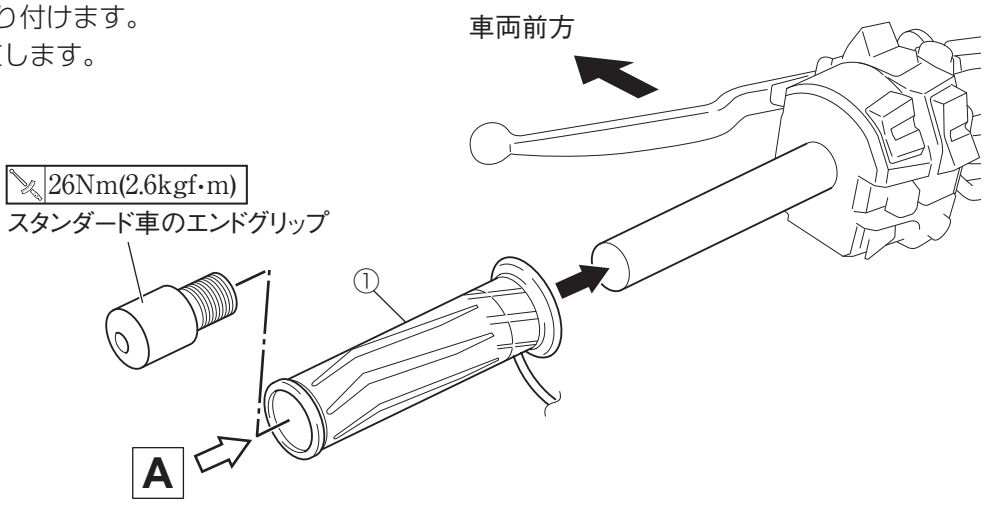
5. 脱脂洗浄剤をグリップウォーマーL①内周面とハンドルバー外周面に吹き付けます。

要　　点

脱脂洗浄剤を吹き付けると作業しやすくなります。

6. グリップウォーマーL①を車両に取り付けます。
7. 取り外したエンドグリップを付け直します。



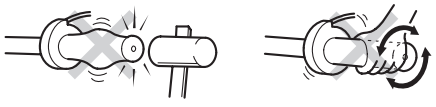


⚠ 警 告

接着から1時間以上乾燥させて、確実に接着しているか確認してください。接着不充分により走行中にグリップウォーマーL①が外れると、思わぬ事故につながる恐れがあります。

注 意

グリップウォーマーL①を挿入するとき、エンドグリップをハンマーでたたいたりグリップを強くねじったりしないでください。製品が損傷する恐れがあります。万一、グリップウォーマーL①が途中で入らなくなった場合は、グリップウォーマーL①とハンドルバーとのすき間に脱脂洗浄剤を塗布して取り外してください。このとき、無理にリード線をドライバーなどでこじらないでください。断線する恐れがあります。



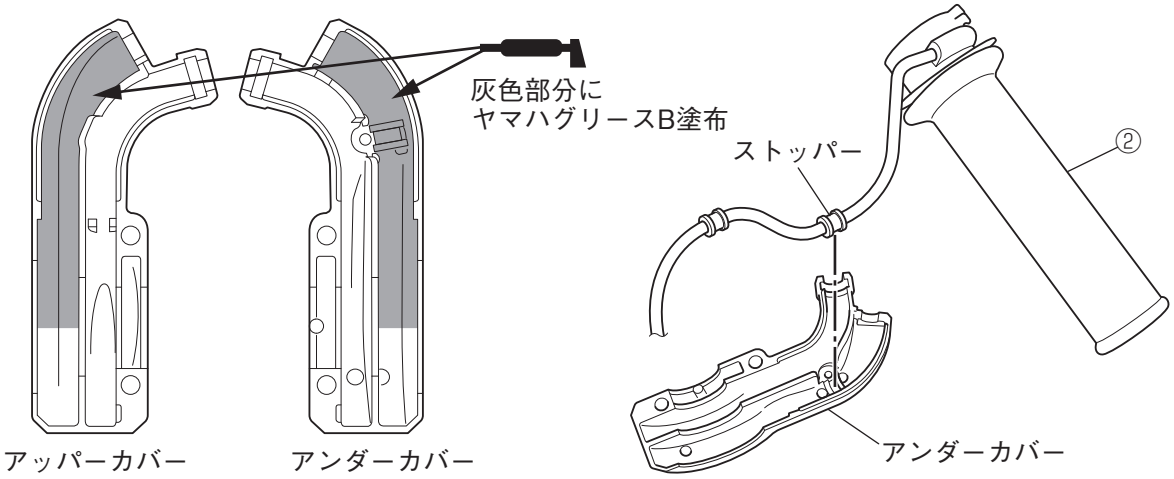
■ 右側グリップウォーマーの取り付け

1.車両の右側ハンドル部のアッパーカバーとアンダーカバーを外し、グリップをチューブガイドごと取り外します。🕮

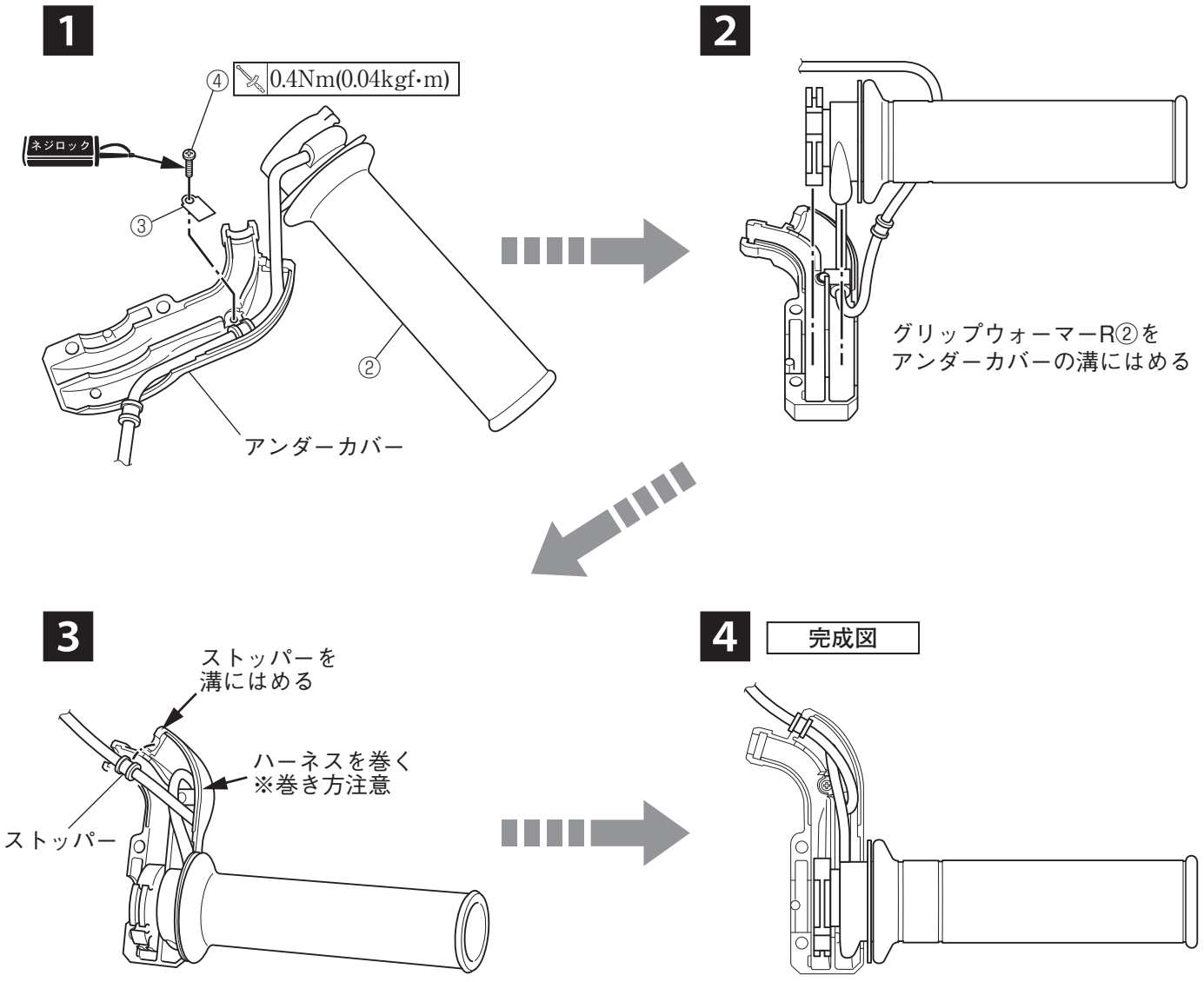
⚠ 警 告

スロットルケーブルをプライヤー等で無理に外さないでください。無理に外してケーブルが折れ曲がると、スロットルが作動不良を起こし、思わぬ事故につながる恐れがあります。取外方法はサービスマニュアルを参照してください。🕮

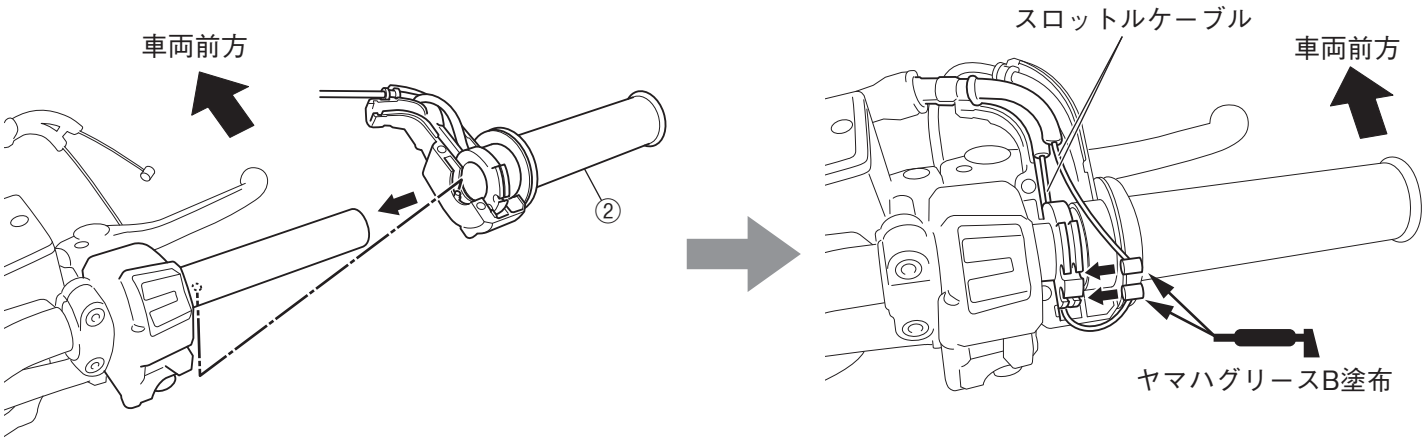
2.取り外したアッパーカバーとアンダーカバーの内部にグリスを塗布します。(グリップウォーマーの配線が当たる部分)
3.グリップウォーマーR②のストッパー部を、取り外したアンダーカバーの溝にはめます。



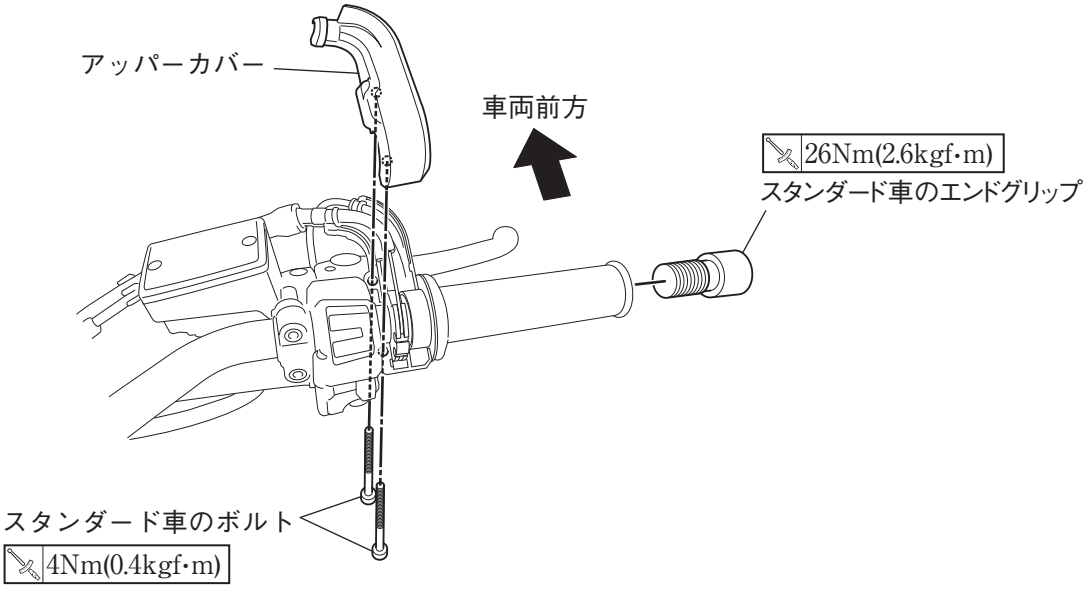
4.下図を参考にグリップウォーマーR②をアンダーカバーに、プレート③とスクリュ④で取り付けます。



5.グリップウォーマーR②とアンダーカバーをスタンダード車と同じように組み直します。



6.アッパーカバーとエンドグリップをスタンダード車と同じように組み直します。



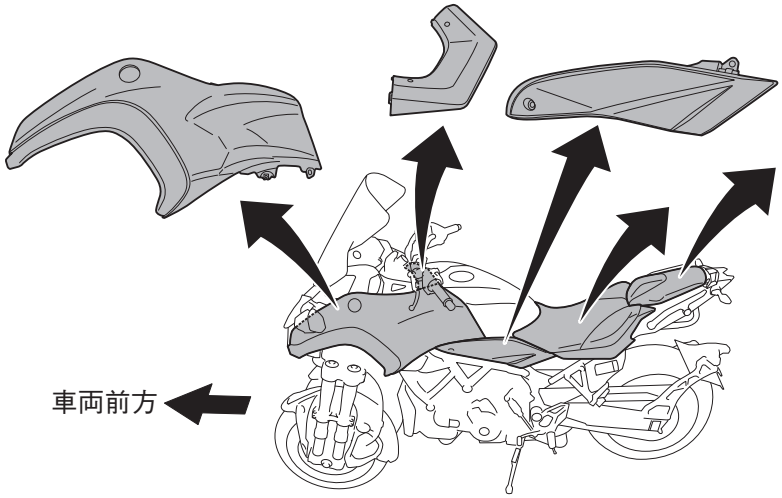
7.スロットルの開閉確認をします。🕮

⚠ 警 告

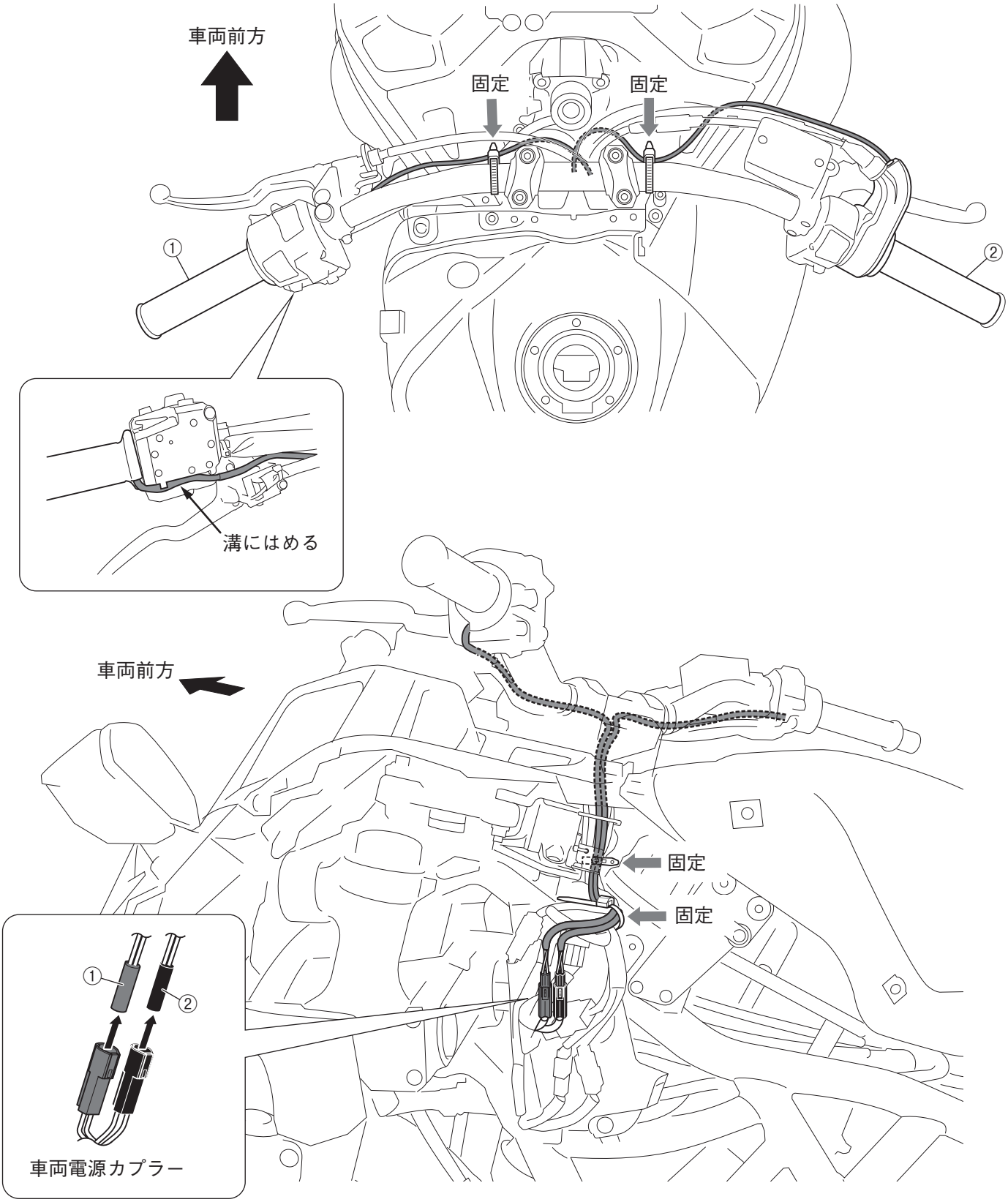
スロットル開閉時に、引っ掛かりなどの作動不良がないか必ず確認してください。走行中にスロットルが正常に動かないと思わぬ事故につながる恐れがあります。

■ ハーネスの接続

1.スタンダード車のシングルシート、タンデムシート、サイドカバーL、タンクサイドカバーL、コンソールパネルを取り外します。🕮



2.下図を参考にハーネスを配索し、グリップウォーマーL①・R②のカプラーを車両の電源カプラーに接続します。
3.ハーネスを車両のバンドで固定します。



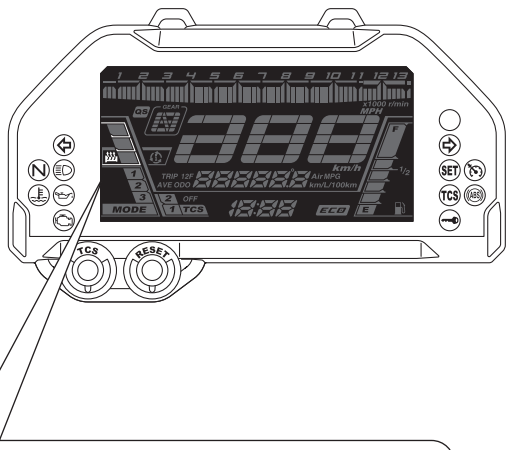
4.取り外した車両部品とバッテリーの⊖端子を付け直します。🕮

取　扱　方　法

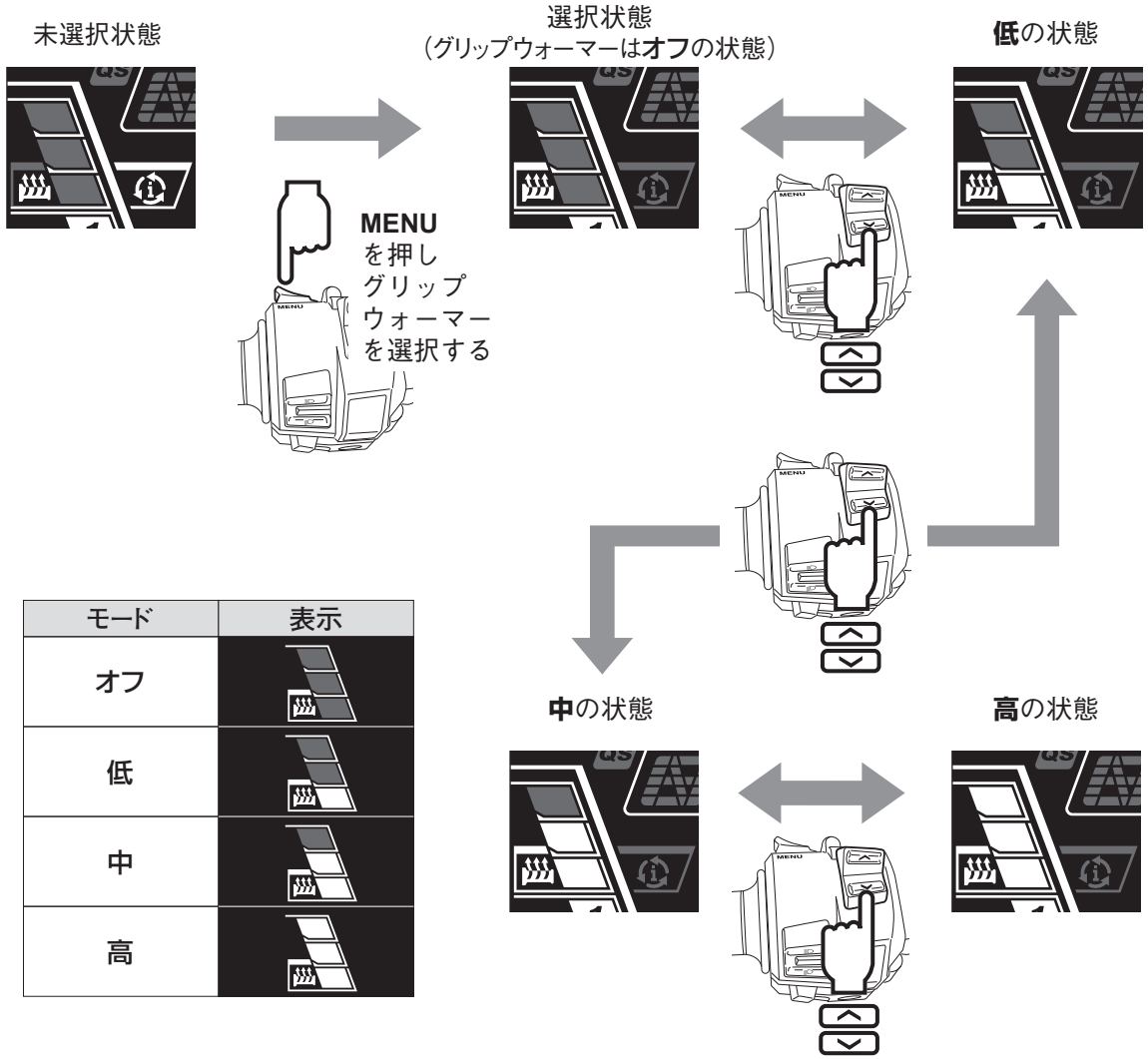
グリップウォーマーのON/OFFや低・中・高のモード切り替えは、車両のスイッチで行います。

要　点

メーター内のグリップウォーマー操作メニューは、グリップを車両のハーネスに接続することで表示されます。メニューが表示されない場合は車両側ハーネスとの接続確認、グリップウォーマー単体の導通を確認してください。グリップウォーマーの配線が断線した場合、操作メニューは表示されなくなります。



▲または▼を押すごとにモードが変わります。



モード	表示
オフ	
低	
中	
高	

■ 各モードの温度レベル調節

低、中、高の各モードの温度レベルを10段階で設定できます。

1.メニュースイッチ“MENU”を押し、グリップウォーマーを選択します。

未選択状態



選択状態



2.グリップウォーマー選択状態で、メニュースイッチを長押しし、グリップウォーマーモード表示とオド・トリップメーター部の下2桁を点滅させます。

3.下記の表を参考に温度設定を行います。

モード		温度レベル設定
メニュースイッチを押すと モードが切り替わります		セレクトスイッチ ⌃ ⌄ を押すと 温度レベルが10段階で設定できます
低		温度レベルは1～10まで設定可能。 ただし、低・中・高の各モードにより 下記の範囲でのみ設定ができます。 1 ≦ 低 ＜ 中 ＜ 高 ≦ 10  点滅 ※上記は「10」の場合の表示例
中		
高		

4.設定の変更が終わったら、メニュースイッチを長押しして、設定画面を終了させます。

取　扱　上　の　ご　注　意

⚠ 警 告

グリップウォーマーの設定変更をする前に、必ず車両を停止してください。走行中に設定の変更を行うと、操作に気をとられ事故を起こす恐れがあります。

注 意

- **グリップウォーマーを使用する場合は、必ずグローブを着用してください。**
- **外気温が20℃以上の場合は、グリップウォーマーを高設定に設定しないでください。**
- **ハンドルバーグリップまたはスロットルグリップが摩耗したり破損したりした場合は、グリップウォーマーの使用を止め、グリップを交換してください。**

乗車前に各部に緩みガタがないことを確認してください。

●商品に関するお問い合わせ

株式会社ワイズギア　0120-819049

オープン時間　月曜～金曜（祝日、弊社所定の休日除く）
9:30～12:00　13:00～17:00
◎音声アナウンスに沿って担当部署をお選びください。

〒430-0946　静岡県浜松市中央区元城町115-10 元城町共同ビル　FAX 053-488-5630